

平成29年度事業計画

一般社団法人 長野県観光機構

平成29年度事業計画について

平成28年度は、大河ドラマ「真田丸」の放送により上田市ドラマ館の来館者数が103万5千人、「諏訪大社御柱祭」では186万人の人出となるなど、県内に多くのお客様が訪れて観光消費額として大きな経済効果がもたらされた。また、上高地では新たな国民の祝日「山の日」の制定イベント、軽井沢では「G7交通大臣会合」が開催され、長野県を国内外にアピールできた1年であった。一方、平成28年の訪日外国旅行者数は前年比21.8%増の2403万9千人となり、県内においても外国人の延べ宿泊者数が116万4千人となるなど、長野県の観光消費にとっても重要な地位を占めている。

平成29年度は、長野県DMOとして新たにスタートとする「中期経営計画（3箇年）」の初年度であり、昨年6月に発足となった「長野県観光戦略推進本部」と連携し、県全域にわたる質の高い魅力的な「観光地域づくり」の「舵取り役」として、マーケティング及びマネジメント機能を構築するとともに、各地域・関係する各団体との協働により、国内外からの誘客強化を図り観光による「地域の稼ぐ力」を引き出していく。また、「信州デスティネーションキャンペーン（7月～9月）」の開催を契機に、単なる一過性のキャンペーンで終わらせることなく、永続的に信州にお越しいただける「観光地域づくり」に取り組むこととする。

また、これまで実施してきた機構会員との連携事業を拡充するとともに、組織運営においては体制変更に伴う経営基盤の強化を図り、これまで以上にコンプライアンスを意識した経営を推進する。

【重点的に取り組む事業】

1 DMO機能の構築に向けて

各地域・県地域振興局及び関連する事業者等と協働し、地域資源の掘起しと更なる磨き上げで、地域の稼ぐ仕組みを構築するための「観光地域づくり」を支援していく。また、マーケティングデータ収集・分析に基づいた戦略的なプロモーション展開を図るとともに、SNS等も活用し国内外に情報発信を行っていく。

2 信州DCへの取り組み

キャッチフレーズ「世界級リゾートへ、ようこそ。山の信州」、訴求テーマである長野県独自の価値である「大自然がもたらす癒し」（アウトドア、歴史・文化、食）に沿って、各地域及び各事業者等との連携を強化し、将来にわたり信州にお越しいただけるよう、具体的な着地型旅行商品を造成・販売することで地域の活性化を図っていく。

3 広域連携観光の取り組み

北陸新幹線敦賀延伸（2023春予定）を見据えた広域観光ルートによる誘客活動を継続して実施していく。また、リニア中央新幹線開業（2027予定）を踏まえ、地域と協働し将来に向けた具体的な着地型旅行商品化の検討を行っていく。

4 インバウンド推進事業の強化に向けて

外国人旅行者動態調査（SNS等ビッグデータを活用した行動分析等）を活用し、流動・嗜好分析に基づいたマーケティング戦略・ブランド戦略を構築してプロモーションに繋げていく。また、訪日教育旅行誘致事業においては、受入サポート機能を強化し誘致拡大を図っていく。

5 物産事業の価値向上に向けて

物産事業については「観光地域づくりの連携先」と「地域の『稼ぐ力』を高める牽引役」としての2つの側面から展開していく。生産事業者、関係団体、県地域振興局等と連携しながら、銀座NAGANO・信州名産ショップ及び長野マルシェの収益性、発信力を高めるとともに、地方創生の取り組みの中で国が進める「地域商社」機能の導入に関する検討を行っていく。

6 組織体制の強化と充実に向けて

DMO機能を最大限発揮できる組織体制を支える人材育成の充実を図るとともに、事業の多様化等の環境に対応するため、より一層のコンプライアンス教育等の充実を図り、地域に信頼される組織をめざしていく。

平成29年度事業一覧

	事業名
1	広域観光推進事業
2	旅行商品造成事業
3	着地型旅行商品化支援事業
4	信州destinationキャンペーン推進事業
5	貸切ツアーバス及び周遊バス支援事業
6	スノーリゾート信州推進事業
7	信州スノーキッズ倶楽部事業
8	NAGANO SNOWLOVE.NET実行委員会事業
9	学習旅行誘致推進事業
10	サマーキャンプ・スノーキャンプ事業
11	物味湯産手形事業
12	信州手ぶら便サービス事業
13	公式観光サイト管理運営事業
14	公式観光サイト宿泊施設情報発信事業
15	公式観光サイト店舗情報発信事業
16	公式観光サイト運用事業
17	SNSによる地域の観光魅力発信事業
18	観光情報提供事業
19	観光案内所相互連携促進事業
20	観光情報センター運営事業
21	訪日教育旅行誘致推進事業
22	外国人旅行者誘致事業
23	訪日外国人観光動態調査事業
24	訪日観光客誘致、受入体制構築事業
25	長野ー新潟スノーリゾートアライアンス実行委員会事業
26 新	地域特産品DMO・地域連携事業
27	県外センター等県産品販売事業
28	銀座NAGANO店舗運営事業
29	銀座NAGANOイベントスペース管理運営事業
30	インターネット販売等運営事業
31	長野県DMO形成・確立推進事業
32	マーケティング調査分析事業
33 新	地域振興局との協働プロジェクト事業
34	会員連携推進事業
35	観光施設整備事業
36	観光関係団体等連携事業
37	功労者、観光優良従事者等表彰事業
38	会員総会及び理事会の開催
39	人材育成事業

事業名	事業費 (単位:千円)
事業概要	<内人件費>
<p>1 広域観光推進事業 (公益事業)</p> <p>長野県内の独自の価値を活かした観光地域づくりを推進するため、各地域DMO、市町村、観光協会、関連事業者等と情報交換を行い、地域課題解決に向けたサポートを行い、広域観光を推進し、滞在型交流観光を促進する。</p> <p>(1) 滞在型交流観光の推進</p> <p>ア 広域観光事業支援 市町村、地域DMO等が連携して実施する広域観光、地域づくりにつながる事業、誘客イベントの支援を行う。 ・50万円×2事業</p> <p>イ 信州まつもと空港を活用した他県との広域観光連携 長野県および静岡県、山梨県と連携し、九州方面の旅行会社等を招聘し、信州まつもと空港を活用した広域観光ルートの提案を行い、商品造成の促進を図る。</p> <p>ウ リニア中央新幹線開業に向けた取組みの実施 南信州地域において、関係する市町村と連携し、滞在型プログラムや観光素材の着地型旅行商品化の検討を行う。</p>	<p>4,032</p> <p><2,545></p>
<p>2 旅行商品造成事業 (公益事業)</p> <p>本県の強みである観光資源をテーマ別に掘り起し、磨き上げ、旅行商品造成を促し、長野県の優位性を発信して行くために、新たな旅行需要を創出するとともに、稼げる観光地域づくりを支援し、観光消費の拡大を図るため、旅行商品商談会や各種助成等を実施する。また、消費者への需要喚起のため、メディアへの情報発信を行う。</p> <p>(1) テーマ別ツーリズム振興支援</p> <p>ア 「癒し」を中心に「アウトドア」「歴史・文化」「食」の4テーマに沿った新規着地型旅行商品造成</p> <p>イ 旅行会社への新規造成支援、販売実績助成</p> <p>(2) 旅行商品造成商談会</p> <p>ア 会場: 東京、名古屋、大阪、北陸</p> <p>イ 内容: 国内旅行商品造成担当者と長野県側関係者との情報交換・商談</p> <p>(3) 旅行商品造成商談セールス</p> <p>ア 実施地: 札幌・福岡</p> <p>イ 内容: 札幌・福岡市内旅行会社への旅行商品造成の働きかけ</p> <p>(4) 旅行商品造成支援</p> <p>ア 旅行商品造成助成</p> <p>イ ニューツーリズム・新幹線延伸関連商品・モニターツアー等への支援</p> <p>(5) エージェントトリップ 県内各地域で企画・造成された素材の売り込みのため、旅行会社造成担当者を現地に招聘、旅行商品造成につなげる。</p> <p>(6) メディアトリップ及びメディアへの情報発信 県内各地域で企画・造成された素材を消費者に訴求するため、メディア関係者を現地に招聘しメディアへの情報発信強化を図る。</p> <p>ア 県外観光情報センター等との連携によるもの</p> <p>イ 信州まつもと空港就航路線の利用促進を目的としたもの</p> <p>ウ 「食」をテーマにしたもの</p>	<p>24,741</p> <p><8,335></p>

事業名	事業費 (単位:千円)
事業概要	<内人件費>
<p>3 着地型旅行商品化支援事業 (公益事業)</p> <p>地域が有している観光素材をより誘客に結びつけるために、多様な関係者と連携を図り、より魅力ある着地型旅行商品の造成・販売を支援する。 また、既に着地型旅行商品を実施している市町村および事業者でも、販売網拡大に課題を抱えているため、当機構の旅行商品WEB販売サイト“VISIT長野県”および“VISIT ACTIVE信州”との連携により、PR・販売拡大を支援し、長野県への誘客を促進する。</p> <p>(1) 地域の観光素材を活用した着地型旅行商品の造成・販売 ア 関係団体(民間団体を含む)及び市町村等と連携し、長野県独自の価値を商品化した着地型旅行 イ 旅行業未登録の市町村と連携して、各地域の観光素材を活かした着地型旅行商品を造成し、PR・販売化を図り、地域への誘客を促進する。</p> <p>(2) 地域で造成・販売している着地型旅行商品を提携販売し、販売網拡大化を支援 旅行業登録済み市町村等と連携し、“VISIT長野県”を活用した提携販売商品の販路拡大を促進する。</p> <p>(3) 造成した着地型旅行商品の販売促進強化を実施</p> <p>(4) アウトドア・アクティビティ事業者における、ACTIVE信州の活用促進</p>	<p>6,800</p> <p><3,165></p>
<p>4 信州デスティネーションキャンペーン推進事業 (公益事業)</p> <p>平成29年に開催する信州デスティネーションキャンペーン(以下、DCという)と連携して、長野県が持つ「山の信州」「健康長寿」等の強みを活かした観光素材の磨き上げと旅行商品化を促進し、平成30年アフターDCに向け長野県観光の新たな飛躍に結び付ける。</p> <p>(1) 地域の観光素材・観光ルートの磨き上げへの支援 信州キャンペーン実行委員会と連携し、洗い出された地域の観光資源のさらなる磨き上げのため、市町村等に対し必要な支援を行う。</p> <p>(2) JR東海及び西日本等との連携による、信州DCに向けた誘客プロモーション活動 ア JR東海及び沿線各地域との連携によるプレDC関連イベントへの支援 イ JR西日本及び関係各地域との連携による、北陸新幹線・北回りルート(金沢経由)等を活用した関西方面からの旅行商品造成促進プロモーションへの支援</p>	<p>2,324</p> <p><885></p>
<p>5 貸切ツアーバス及び周遊バス支援事業 (公益事業)</p> <p>貸切バスの運賃料金制度の規制強化に伴う県内観光地を目的地としたツアー減少を解消し、県外から積極的な貸切バス誘致のため運行経費の支援を行う。また、点在している魅力ある観光地をつなぎ周遊観光の促進を図るため、実証運行を行い周遊バス路線の検討を行う。</p> <p>(1) 貸切ツアーバス運行支援 貸切バスを利用した旅行商品の造成支援 ・支援予定数:バス270台</p> <p>(2) 周遊バス実証運行 県内観光地をつなぐ周遊バスの実証運行の実施 ・運行予定数:4箇所</p>	<p>34,439</p> <p><4,294></p>
<p>6 スノーリゾート信州推進事業 (公益事業)</p> <p>スノーリゾートとして冬の信州の活性化とスノースポーツ人口の拡大を目指し、市町村、スキー等関連産業団体との連携を図り、「スノーリゾート信州」としての長野県の冬の魅力創出と誘客拡大を図る。</p> <p>・実施期間 10月～3月 ・実施内容 県内、首都圏等で開催されるイベント等に参加</p>	<p>2,095</p> <p><1,501></p>

事業名	事業費 (単位:千円)
事業概要	<内人件費>
<p>7 信州スノーキッズ倶楽部事業 (公益事業)</p> <p>長野県索道事業者協議会及びスキー観光関係団体との連携により、全国の小学生にスキー・スノーボードを手軽に始めるきっかけを提供し、ウィンタースポーツの楽しさを知ってもらうことにより、スキー人口の底辺拡大と長野県スキー観光産業全体の振興を図るため「信州スノーキッズ倶楽部」事業を運営する。</p> <p>(1)会員特典の企画・設定 (2)会員ツール・販促ツール制作 (3)入会受付(販売)、発送、会員管理 (4)入会プロモーションの開催</p>	<p>16,874</p> <p><4,047></p>
<p>8 NAGANO SNOWLOVE.NET実行委員会事業 (公益事業)</p> <p>(NAGANO SNOWLOVE.NET実行委員会による事業) 長野県のスキー振興に寄与するため、スキー場積雪情報の提供、スキー場に関する情報発信及び誘客プロモーションを行う。</p> <p>(1)ウェブサイト「NAGANO SNOWLOVE.NET」の運営、管理 ア ブログ、天気情報、データベース、サービス等の県内スキー場情報の発信 (2)SNSによる情報の発信 (3)メールマガジンの配信 (4)スキー場積雪情報の配信 (5)「長野県全スキー場共通リフトシーズン券」の抽選販売 ア 長野県索道事業者協議会が発行 イ 告知、受付、抽選、通知、収納、発券及び管理 (6)「長野県全スキー場共通リフト引換券(1日券)」の発券管理 ア 長野県索道事業者協議会が発行 (7)ウェブコンテンツの制作・掲載</p>	<p>605</p> <p><526></p>
<p>9 学習旅行誘致推進事業 (公益事業)</p> <p>新学習要領が4月から実施される中で、生活体験、物作り体験や交流を通じて「感動」「人々とのふれあい」を提供することにより、全国各地からの学習旅行誘致を積極的に行う。</p> <p>(1)学習旅行誘致説明会の実施 ア 主要都市での誘致説明会の実施 大阪・東京・横浜 (2)誘致キャラバンの実施 ア 九州全県 旅行会社訪問 イ 関東(東京・千葉・埼玉・神奈川)キャラバン (3)教育旅行担当者の県内視察招聘 ア グリーン期・ウィンター期の宿泊・体験・観光地視察招聘 (4)旅行会社への営業・情報収集 ア 修学旅行、宿泊研修、合宿、スキー学習実施の情報収集 イ 北関東・千葉・名古屋・山梨・群馬・静岡</p>	<p>12,108</p> <p><5,091></p>
<p>10 サマーキャンプ・スノーキャンプ実施事業 (収益事業)</p> <p>夏期の首都圏から信州への誘客を図るため、小学生を対象とした体験型キャンプの企画・販売の実施</p> <p>(1)「2017 サマーキャンプIN信州」の企画・実施 ア 事前保護者説明会 ・横浜・東京にて実施 イ 本年度集客目標 1,300名(2015年 1,190名、2016年 1,308名) (2)「2017 スノーキャンプIN信州」の企画・実施 ア サマーキャンプ参加者及び各地域リピーターへのDMの実施</p>	<p>4,542</p> <p><316></p>

事業名	事業費 (単位:千円) <内人件費>
事業概要	
<p>11 物味湯産手形事業 (収益事業)</p> <p>長野県が誇る「温泉」をキーワードに、新規顧客の開拓、県外観光客のリピート化と県民の県内流動を活性化し、消費拡大を促進するため「物味湯産手形」を制作・販売し、県内・県外からの誘客促進を図る。</p> <p>(1)平成29年度版「物味湯産手形」の印刷、販売 ・販売予定部数 42,000部</p> <p>(2)平成30年度版「物味湯産手形」の制作 ・制作予定部数 10,000部</p>	<p>11,600 <3,055></p>
<p>12 信州手ぶら便サービス事業 (収益事業)</p> <p>公共交通機関を利用し長野県に訪れる旅行者の利便性向上、地域経済活性化、おもてなし向上を図るため、ヤマト運輸株式会社との「包括連携協定」に基づき、県内観光の基点となる地域において「信州・手ぶら便」を実施する。</p> <p>(1)信州・手ぶら便の運営 ・実施エリア 軽井沢地域、長野地域</p> <p>(2)信州・手ぶら便の実施地域の拡大</p>	<p>2,788 <156></p>
<p>13 公式観光サイト管理運営事業 (公益事業)</p> <p>会員である市町村等との連携により長野県公式観光サイト「さわやか信州旅.net」の管理運営を行い、地域の観光素材のタイムリーな情報を収集し、一元的な観光情報発信の強化を図り、旅行者に対して有益な情報発信ツールとして利用拡大を図る。また、県観光部との連携により観光交通アプリを通じて、二次交通の利用促進と県内の観光周遊を活性化させ、地域経済に貢献する。</p> <p>(1)「さわやか信州旅.net」(パソコン用サイト、スマートフォン用サイト)管理運営</p> <p>ア 情報の収集と更新 ・トップページ更新、トピックス情報 ・イベント情報、桜及び花各種開花情報、紅葉情報、くだもの狩情報等の季節情報 ・観光スポット(データベース約1200件)、スキー場情報等の施設情報 ・メールマガジンの発行 ・投稿コンテンツの管理、リンク管理、フォトライブラリーの貸出管理</p> <p>イ サーバ等機器装置及びシステム保守 ・サーバ管理 ・システム保守 ・プロバイダー管理、ドメイン管理</p> <p>(2)長野県観光交通アプリ管理運営</p> <p>ア 情報の収集と更新 ・スペシャルページの情報更新 ・観光施設及び観光モデルコースの情報更新 ・イベント情報更新</p> <p>イ サーバ等機器装置及びシステム保守 ・サーバ管理 ・システム保守</p>	<p>9,459 <2,907></p>
<p>14 公式観光サイト宿泊施設情報発信事業 (収益事業)</p> <p>長野県公式観光サイト「さわやか信州旅.net」(PCサイト、スマートフォンサイト)において有料による掲載コンテンツを設け宿泊施設情報の発信を強化し、利用者の利便性を図るとともに、登録施設及び共同事業者である(株)たび寅との連携により、登録件数や宿泊予約件数を増やし収益の拡大を図る。</p> <p>(1)未登録施設への営業活動</p> <p>ア ダイレクトメール等による勧誘 イ 市町村会員、旅館組合等への協力依頼による勧誘</p> <p>(2)株式会社たび寅との連携による宿泊予約サイトの運営</p> <p>ア 季節ごとの特集の検討・作成 イ 宿泊プランの造成依頼</p> <p>(3)管理運営</p> <p>ア 掲載情報の確認及び更新補助 イ 登録料の請求及び入金確認 ウ 新規登録の入力作業</p>	<p>2,901 <2,349></p>

事業名	事業費 (単位:千円) <内人件費>
事業概要	
<p>15 公式観光サイト店舗情報発信事業 (収益事業)</p> <p>長野県公式観光サイト「さわやか信州旅.net」(PCサイト、スマートフォンサイト)において有料による掲載コンテンツを設け店舗情報の発信を強化し、利用者の利便性を図るとともに、登録件数を増やし収益の拡大を図る。</p> <p>(1)未登録施設への営業活動 ア ダイレクトメール等による勧誘 イ 市町村会員、旅館組合等への協力依頼による勧誘</p> <p>(2)管理運営 ア 掲載情報の確認及び更新補助 イ 登録料の請求及び入金確認 ウ 新規登録の入力作業</p>	<p>468</p> <p><291></p>
<p>16 公式観光サイト運用事業 (収益事業)</p> <p>長野県公式観光サイト「さわやか信州旅.net」(PCサイト、スマートフォンサイト)及び長野県観光データベースを運用し、情報発信の充実化を図るとともに収益の拡大を図る。</p> <p>(1)バナー広告 ア バナー広告の掲載管理 イ 広告料の請求及び入金確認</p> <p>(2)観光情報データ ア 観光情報データの抽出及び作成 イ 請求及び入金確認</p>	<p>1,722</p> <p><1,433></p>
<p>17 SNSによる地域の観光魅力発信事業 (公益事業)</p> <p>SNS(Facebook, Twitter等)を活用して、情報発信の有効なツールとして地域の観光素材をタイムリーに発信し、県内への誘客を促進するとともに、旅行者のニーズを収集する。</p> <p>(1)Facebook「We Like!信州」を活用した情報の発信及び運営・管理 ア タイムリーな投稿情報の収集及び発信 イ 有効な情報のシェア(当機構会員等との連携)</p> <p>(2)Twitter ア タイムリーな投稿情報の収集及び発信 イ 有効な情報のシェア(当機構会員等との連携)</p> <p>(3)Instagram ア タイムリーな投稿情報の収集及び発信</p>	<p>1,018</p> <p><885></p>
<p>18 観光情報提供事業 (公益事業)</p> <p>観光魅力を効果的に発信するため会員との連携による情報収集に努め、全県の観光案内窓口を運営するとともに、長野市観光情報センターにおいて、全県の観光案内等を行い、利用者の利便性及び観光誘客を図る。</p> <p>(1)信州観光情報センター(長野県庁1階事務所に併設)の運営管理 ア 観光案内(直接対話、電話、FAX、電子メール) イ パンフレットの配布、ポスター掲示(当機構会員との連携による) ウ パンフレット発送サービス(一般のお客様:全て無料、企業団体:1kgまで無料) エ 県庁内各課からのパンフレット提供依頼への対応等 オ 観光PR用写真画像の貸出、収集、保管(「さわやか信州旅.net」上でのデータ貸出) カ 観光PR用映像の貸出、保管 キ 観光パンフレット等送付用封筒作成(29年度分) ク 情報センター職員の現地視察研修(長野、東京、名古屋、大阪)</p> <p>(2)長野市観光情報センターでの観光案内 ア 全県の観光情報提供、案内、相談、パンフレット、ポスター等の配布</p>	<p>5,455</p> <p><1,080></p>

事業名	事業費 (単位:千円)
事業概要	<内人件費>
<p>19 観光案内所相互連携促進事業 (公益事業)</p> <p>市町村・市町村観光協会等が運営する観光案内所間の相互連携を深め、情報の共有化を進め、お客様に観光情報をワンストップで提供できるようにするため、より広域的な観光案内を各案内所で実施できる体制を整える。 また、観光案内所職員の研修会を開催することにより、職員の資質を高め、観光客の誘致促進と顧客満足度の向上を図る。</p> <p>(1) 現地視察研修の開催 ・県下2地域</p> <p>(2) 情報共有、観光案内の質の向上のための研修会の開催 ・県下2地域</p> <p>(3) 観光情報の共有 ア 観光案内所一覧の情報更新・配布 イ 観光案内データベースの活用促進</p>	<p>1,275</p> <p><289></p>
<p>20 観光情報センター運営事業 (公益事業)</p> <p>三大都市圏にある東京(銀座NAGANO内)・名古屋・大阪の3箇所の観光情報センターを運営する。 センターは、長野県への誘客拡大を図るための重要な発信拠点であることから、会員等から提供された情報を基に、3箇所のセンターが統一して売り込むものと、各都市圏のニーズに合わせて売り込むものに分けて、先を見据えた戦略的な情報発信を行う。</p> <p>(1) 情報センター窓口での情報提供</p> <p>(2) 観光展・物産展・イベント等への参加・協力</p> <p>(3) 旅行会社、メディア等への情報提供等</p> <p>(4) 旅行商品造成・販売活動</p> <p>(5) 県内市町村・観光協会等への協力(同行営業・情報交換等)</p> <p>(6) スポーツ合宿等の誘致活動</p>	<p>43,593</p> <p><31,443></p>
<p>21 訪日教育旅行誘致推進事業 (公益事業)</p> <p>訪日教育旅行の受入れ実績「全国2位」の強みをさらに伸ばしていくことでインバウンド受入体制の全県的な広がりやゴールドルート以外のエリアへの訪日観光客の流れの加速化をめざす。本県を訪れた小中高生は、将来の「リピーター候補」として再訪、再々訪が期待できることから「訪日教育旅行に強い長野県」をより盤石にするために誘致、営業活動および県観光部、教育委員会、県内関係機関等との連携をさらに強める。</p> <p>(1) 海外商談会・営業の実施 ア JNTO主催の教育関係者商談会への参加 台湾、中国、ASEAN諸国にて開催される商談会への参加及び現地の教育機関や学校へのセールスコールを実施する。 イ 中国現地営業の実施 中国現地学校・教育局・外事弁公室等への誘致活動を年2回実施する。 ウ 台湾現地営業の実施 台湾現地学校・旅行会社へのセールスコールを年2回実施する。</p> <p>(2) インバウンド取扱旅行会社への訪問・営業(国内に支店・営業所のある旅行会社) 国内のインバウンド取扱旅行会社を対象に長野県の学校交流、ホームステイ等の受入体制についての説明会を実施する。</p> <p>(3) 学校交流支援業務 効果的かつ円滑な学校交流プログラムの実施のための事前調整及び当日同行によるサポート。</p>	<p>6,678</p> <p><2,920></p>

事業名	事業費 (単位:千円)
事業概要	<内人件費>
<p>22 外国人旅行者誘致事業 (公益事業)</p> <p>訪日外国人観光客の増加に向け、長野県の強みであるアウトドア観光資源を前面に打ち出し、冬季とともにグリーン期の需要を喚起し、世界に通用するマウンテンリゾートとしてのブランディングを構築をめざす。マーケティングに基づく戦略的なプロモーションを行い、SNS等のインターネットメディアを活用したデジタルマーケティング、プロモーションを展開する。</p> <p>(1) サイクルツーリズム・トレッキングPR事業</p> <p>ア サイクルツーリズムの推進 サイクルツーリズム・トレッキングによるインバウンド促進の機運を醸成するため、県内関係者と連携しセミナー等を開催。</p> <p>イ 旅行会社・メディア等の招請 北米、欧州をターゲットに招請事業を行う。</p> <p>ウ 山の信州プロモーション事業 韓国市場をターゲットに、旅行博の出展、観光説明会・商談会の開催により、安全な山岳観光等のPRを実施する。</p> <p>(2) ウィンタースポーツによる誘客事業</p> <p>ア チャーター便を活用した旅行商品造成 ウィンタースポーツに関心が高まり、チャーター便運航の可能性が高い地域をターゲットに実施する。</p> <p>イ 旅行会社・メディア等の招請 ウィンタースポーツに関心が高まっているタイをターゲットにする。</p> <p>ウ コーディネーターを活用したプロモーション事業の実施 中国(北京市)へ、現地コーディネーターを配置し、ウィンタースポーツを中心とした効果的な誘客施策を実施する。</p> <p>(3) 情報発信強化事業</p> <p>ア アウトドアコンテンツ動画制作 各種アウトドアコンテンツの動画を制作しSNS等活用して情報発信を行う。</p> <p>イ FIT向け体験プログラム情報発信 個人旅行者向けに、地域ごとに異なる体験プログラムの映像を制作し、情報発信を行う。</p> <p>ウ WEB番組を活用した情報発信 中国をターゲットに観光情報メインのWEB番組を制作し、各WEBチャンネルで放映を行う。</p> <p>(4) インバウンド商談会の実施 国内の訪日旅行手配会社等を対象とした、観光セミナー・商談会を実施する。</p>	<p>33,146 <7,387></p>
<p>23 訪日外国人観光動態調査事業 (公益事業)</p> <p>昨年度の「ビッグデータを活用した外国人動態調査事業」により、中期経営計画や事業計画の重点施策の策定に活用したこと引き続き、SNSデータ等を活用して外国人観光客のインサイト分析、嗜好分析を加えることで外国人観光客の顧客ニーズを探り、ニーズを満足させ、問題解決に結びつける「より高度なマーケティング戦略、ブランド戦略」の構築をめざす。 データ分析結果は、他県との連携事業や県内周遊ルートの作成など機構の次年度のマーケティング戦略、ブランド戦略の構築のためのデータとして活用するとともに会員や地域DMO等とも共有し、地域のインバウンド強化にも活用いただく。</p> <p>(1) 情報収集 観光庁・JNTO等が実施するビッグデータ関係のセミナー・研修会等へ参加する。</p> <p>(2) 調査の計画・入札・実施・報告書作成 SNS等分析調査の計画、入札後調査を実施し、データ分析をもとに報告書を作成する。</p> <p>(3) 報告書をもとに次年度の計画や施策に反映、会員等との情報共有 データ分析結果や報告書の内容を検討し、他県との連携事業、県内周遊ルートの作成など次年度の機構のマーケティング戦略、ブランド戦略の構築のためのデータとして活用するとともに会員や地域DMO等とも共有し、地域のプロモーション事業にも役する。</p>	<p>5,620 <1,191></p>

事業名	事業費 (単位:千円)
事業概要	<内人件費>
<p>24 訪日観光客誘致、受入体制構築事業 (公益事業)</p> <p>これまで蓄積した訪日旅行取扱旅行社及び長野県内観光事業者等とのネットワークとノウハウを活かし、旅行社からの要望に対しワンストップで対応することにより、旅行商品造成・催行を図り、観光客の増加及び地域の経済効果につなげるとともに、県内インバウンド誘致を加速化する「かじ取り役」としての役割を強化する。</p> <p>(1) 訪日旅行誘致 各市場に対応した海外エージェント及び国内ランドオペレーターに付加価値と経済効果のある企画提案と海外旅行社等からの相談に対するランドオペレーター機能を有したワンストップでの対応を行なう。</p> <p>(2) 訪日旅行受入サポート 満足度が高い来県ツアーを実践するため、県内受入団体・施設等との調整・打合せ、来訪時の現地サポートを実施する。</p> <p>(3) 情報収集と営業 観光庁・JNTO等が実施するセミナー・商談会、会議等への参加及び国内ランドオペレーターへのセールスコールを行なう。</p>	<p>5,608</p> <p><2,694></p>
<p>25 長野-新潟スノーリゾートアライアンス実行委員会事業 (公益事業)</p> <p>(長野-新潟スノーリゾートアライアンス実行委員会による事業)</p> <p>白馬・志賀高原・野沢温泉・妙高高原のスキーリゾート、JR東日本及び長野県・新潟県が共同してスノーリゾートへの誘客が見込める国・地域からの観光客誘致を図ることを目的とする。世界に通用するマウンテンリゾートとしてのブランディング構築や最重要市場であるオーストラリアに次ぐ有望市場の育成にも取り組む。</p> <p>(1) 現地プロモーション事業 ア 豪州現地プロモーション (ア) スキー旅行博出展 (イ) 現地旅行社等セールスコール イ 東南アジアプロモーション (ア) 現地セミナー・商談会参加及びセールスコール ウ 英国現地プロモーション (ア) スキー旅行博出展</p> <p>(2) 旅行エージェント招請事業 (3) マスコミ招請事業 (4) 広告掲載事業 ア インターネット広告 イ 各種媒体記事広告掲載</p> <p>(5) 情報発信事業 ア パンフレット制作・配布 イ ホームページ運営・情報更新</p>	<p>3,140</p> <p><2,730></p>
<p>26 地域特産品DMO・地域連携事業 (収益事業)</p> <p>平成29年度から県地方事務所に「地域振興局」として組織改編され、より地域の課題解決に向けた取り組みをすることとなっている中、「銀座NAGANO」および「信州名産ショップ」をフックにした地域振興局と協働する物産振興事業を実施する。</p> <p>(1) 銀座NAGANO 地域振興局が地域産品をとりまとめ、直に首都圏在住者にアピールする「地域産直市(仮称)」を銀座NAGANOショップにおいて開催し、生産者や関係者の「市場や消費者の嗜好」の把握や販路開拓の契機とする。あわせて店舗での観光を含む広報活動も行う。</p> <p>(2) 信州名産ショップ 南信地域や木曽地域の地域振興局と連携し、信州名産ショップにおいて当該地域の魅力ある産品の出張販売の機会を提供したり市町村の情報発信を設定したりして、中京圏でのマーケットニーズの拡大や生産者等の販路開拓力の向上に協働して取り組む。</p>	<p>4,942</p> <p><3,328></p>

事業名	事業費 (単位:千円)
事業概要	<内人件費>
<p>27 県外センター等県産品販売事業 (収益事業)</p> <p>長野県(地元)における仕入れ機能を強化し、名古屋観光情報センターでの販売を充実させる。あわせて平成27年度に中日ビルB1に設置した信州名産ショップで、4Fの名古屋観光情報センターと連携し、豊富な品揃えの物産販売を実施する。 大阪観光情報センターでは、引き続き近畿地区での物産展に出店して特産品を販売する。</p> <p>(1)名古屋観光情報センター 中日ビル4Fの名古屋観光情報センター内で、リンゴジュース、そば、栗菓子などの長野県の特産品を販売する。あわせて、中京地区で行われる物販イベントにも参加し販売を行う。</p> <p>(2)信州名産ショップ 中日ビルB1の信州名産ショップで、農産物、加工食品、菓子、飲料、アルコールなどの販売を実施する。あわせて、事業者による試食販売や対面販売なども行う。</p> <p>(3)大阪観光情報センター 近畿地区で行われる物産展に出店し、特産品の販売を行う。</p>	<p>67,789</p> <p><9,241></p>
<p>28 銀座NAGANO店舗運営事業 (公益事業)</p> <p>銀座NAGANOを活用し、秀逸な長野県産の果物や農畜産物加工品、原産地呼称管理制度認定のワイン・日本酒をはじめとする長野県産品を一般消費者に紹介することで、その商品の価値や魅力の訴求を図り、信州ブランドの創出・発信を推進する。</p> <p>(1) 総合案内スタッフの設置や大使館との連携イベントの開催により、在日外国人客(インバウンドを含む)の取り込みにより県内への誘客・誘因の動機づけを図る。</p> <p>(2) 信州を代表する食材や伝統食、世界に誇るNAGANO WINEや日本酒、ジビエ、果物、野菜をはじめ、信州の暮らしが感じられる様々な商品を季節のテーマに沿って取り揃え販売。</p> <p>(3) 長野県が推進する「おいしい信州ふード(風土)」をはじめとした信州の味覚が楽しめる「旬の信州味わいコーナー」では、実際に調理した秀逸な長野県産品や、ワイン・日本酒等をその場で味わえるよう提供。</p> <p>(4) 県内関連企業や金融機関等での職域販売および近隣企業への営業等も実施する。あわせて、他の都道府県のアンテナショップとの連携も推進する。</p> <p>(5) 銀座NAGANOメンバーズカードの会員数増加を図り、売上増に貢献する。</p>	<p>262,508</p> <p><57,795></p>
<p>29 銀座NAGANOイベントスペース管理運営事業 (公益事業)</p> <p>信州ファンの増加、長野県への誘客促進のため、銀座NAGANO2階のキッチン・イベントスペースの運営、管理を長野県からの委託を受けて行う。</p> <p>(1)集客及び利用促進のためのPR営業等</p> <p>(2)利用申請受付、取りまとめ</p> <p>(3)主催者との事前事後連絡調整、助言、諸届等</p> <p>(4)イベント実施状況レポート、報告書作成等</p> <p>(5)食器、事務・音響機器の管理及び整理整頓</p> <p>(6)イベントスペース等の清掃</p>	<p>20,407</p> <p><14,539></p>

事業名	事業費 (単位:千円)
事業概要	<内人件費>
<p>30 インターネット販売等運営事業 (収益事業)</p> <p>銀座NAGANOと連動して立ち上がった「NAGANOマルシェ」については、取扱い商品の増加・充実、アクセス率・転換率の向上等を図り、売上を拡大していく。 また、チラシを活用した通信販売についても、県人会等へのもも、リンゴの販売を核として、取扱い件数を増やしていく。</p> <p>(1)インターネット販売</p> <p>(2)チラシを活用した通信販売</p> <ul style="list-style-type: none"> ・もも、リンゴ等の販売 ・県人会等へのチラシを配布 	<p>27,714</p> <p><270></p>
<p>31 長野県DMO形成・確立推進事業 (公益事業)</p> <p>DMO化を推進するため、マーケティング手法の導入を本格化すると共に、地域の様々な関係者との連携を具体化するためのマネジメントに取り組む。会員、地域DMO等と情報交換・意見交換を行い、目指すべき姿や戦略等を共有し、地域の課題解決に向けたサポート体制の構築に取り組む。</p> <p>(1)体制強化</p> <p>ア DMO化を促進するために必要な人材を確保し、体制を強化する。</p> <p>(ア)マーケティング専門人材 1名(常勤、継続)</p> <p>(イ)観光地域づくり専門人材 2名(非常勤、新規)</p> <p>イ 有識者で構成するDMOアドバイザーグループの設置を継続し、随時、専門的な助言を得ることで、DMO化への取り組みを促進する。</p> <p>(2)プロジェクト委員会(ワーキンググループ)の開催 3プロジェクト程度</p> <p>(3)DMOワークショップの開催 2回程度</p>	<p>26,961</p> <p><14,415></p>
<p>32 マーケティング調査分析事業 (公益事業)</p> <p>DMO化を推進するため、マーケティングのためのデータの収集・分析を行う。当機構の戦略策定等に活用するとともに、調査結果を会員、地域DMO等に還元し、地域の戦略策定等にも活用してもらう。また、調査の在り方等について、地域DMO等と情報交換を行い、連携を図る。</p> <p>(1)専門的手法によるマーケティングのための観光関連データの収集、分析</p> <p>ア 設定された必須KPIの測定のためのデータ収集、集計・分析レポート</p> <p>(ア)旅行消費額(国内、外国人) 国の調査結果からデータ収集</p> <p>(イ)延べ宿泊者数(国内、外国人) 国の調査結果からデータ収集</p> <p>(ウ)来訪者満足度、リピーター率(国内、外国人)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主要観光地20箇所での聞き取り式アンケート調査(夏と冬の2回実施) ・宿泊施設での留置き式アンケート調査(100施設程度で実施) (日本語、英語、中国語[繁体字、簡体字]、韓国語) ・アンケート調査の入力・集計・分析・レポート(外部委託) <p>イ 事業企画、事業検証、会員・地域DMO・広域観光団体等への分析データの提供等のためのデータ収集・分析・レポート作成</p> <p>(ア)インターネット調査(外部委託)</p> <p>(イ)ビッグデータ等を活用した調査等(外部委託)</p>	<p>14,331</p> <p><6,529></p>

事業名	事業費 (単位:千円)
事業概要	<内人件費>
33 地域振興局との協働プロジェクト事業 (収益事業)	
<p>地域振興局と協働し、地域ならではのプレミアムな「コト消費」「モノ消費」含む着地型旅行商品等を企画・開発し販売する。</p> <p>(1)着地型旅行商品等の企画・開発</p> <p>ア 地域振興局及び地域関係者との打合せ</p> <p>イ 観光資源の調査・折衝(プレミアムなコト消費等の調査・折衝含む)</p> <p>ウ 旅行商品造成</p> <p>エ チラシ作成</p> <p>オ 商談会、エージェントトリップ等での広報宣伝</p> <p>(2)旅行エージェント広報物への着地型旅行商品等掲載(折衝)</p> <p>ア 旅行エージェントの訪問・折衝</p> <p>イ 掲載費</p>	<p>4,604</p> <p><2,340></p>
34 会員連携推進事業 (公益事業)	
<p>長野県DMOの推進をはかるため、会員との情報共有を図るとともに、会員相互の連携を強化する。</p> <p>(1)意見交換会の開催</p> <p>ア 開催場所 6広域観光エリア毎6箇所にて開催</p> <p>イ 開催時期 平成29年11月(予定)</p> <p>(2)会報の発行</p> <p>ア 発行日 毎月15日</p> <p>イ 発行形式 メールマガジン</p>	<p>4,655</p> <p><3,815></p>
35 観光施設整備事業 (収益事業)	
<p>観光客の受入に必要な市町村の観光施設整備の支援を目的として実施する。市町村からの要請に応じて、当機構が観光施設を建設し、市町村に引渡した後に、建設費用を長期で償還してもらう事業である。</p> <p>平成29年度当初は、市町村からの要請はないが、予備費に50,000千円を計上し、地域DMOが市町村と連携して整備する施設、インバウンド対策の施設、老朽化した施設の修繕や改修等、年度途中に要請があった場合は対応する。</p> <p>また、市町村からの委託で観光施設の整備計画策定等を行う「観光診断業務」として、平成28年度に小海町から委託された「小海町観光交流拠点施設改築設計支援業務」について、平成29年度に継続して実施する。</p> <p>(1)小海町観光交流拠点施設設計支援業務 (小海町から受託、平成28年度からの継続事業)</p> <p>ア 業務内容 基本計画、設計支援、工事監督支援</p> <p>イ 受託料 5,400千円</p>	<p>6,086</p> <p><1,560></p>
36 観光関係団体等連携事業 (公益事業)	
<p>機構の事業推進及び情報収集のため、全国組織等の観光関係団体に会員として加盟し、連携を図りながら各種事業を実施する。</p> <p>(1)会費負担金等</p> <p>日本観光振興協会、関東甲信越静岡観光協会・連盟協議会、県旅行業協会、全国修学旅行研究協会、日本修学旅行協会、中部広域観光推進協議会、松本空港利用促進協議会、立山黒部観光宣伝協議会、長野経済研究所、信州豊かな環境づくり県民会議、他</p> <p>(2)各団体の活動等に参加</p>	<p>1,275</p> <p><78></p>

事業名	事業費 (単位:千円)
事業概要	<内人件費>
<p>37 功労者表彰・観光優良従事者等の表彰事業 (法人運営)</p> <p>表彰規程に基づき、会員から候補者を募り、審査のうえ長野県観光の発展に功績が顕著なものを表彰する。</p> <p>(1)表彰の種類 功労者表彰、優良観光従事者表彰、感謝表彰</p> <p>(2)表彰の方法 表彰状・感謝状と記念品を贈呈</p> <p>(3)表彰式の開催 平成29年度定時会員総会時(平成29年6月予定)</p>	<p>607</p> <p><339></p>
<p>38 会員総会・理事会 (法人運営)</p> <p>長野県DMOの推進を図るため、会員との情報共有を図るとともに、会員相互の連携を強化する。</p> <p>(1)理事会の開催</p> <p>ア 平成29年度第1回理事会 (ア)開催時期 平成29年6月(予定) (イ)審議事項 平成28年度事業報告及び決算承認 他</p> <p>イ 平成29年度第2回理事会 (ア)開催時期 平成29年11月(予定) (イ)審議事項 平成29年度上期事業報告等</p> <p>ウ 平成29年度第3回理事会 (ア)開催時期 平成30年3月(予定) (イ)審議事項 平成30年度事業計画案及び収支予算案等</p> <p>エ 平成29年度第4回理事会 (ア)開催時期 未定 (イ)審議事項 その他審議事項等</p> <p>(2)会員総会の開催</p> <p>ア 平成29年度定時会員総会 (ア)開催時期 平成29年6月(予定) (イ)審議事項 平成28年度事業報告及び決算承認 他 (ウ)平成29年度功労者・優良観光従事者・感謝表彰 表彰式 (エ)講演会</p>	<p>5,626</p> <p><4,136></p>
<p>39 人材育成事業 (法人運営)</p> <p>DMO推進のため、各種セミナー・研修に参加し、職員のスキルアップを図り専門知識を取得する。</p> <p>(1)スキルアップ研修</p> <p>(2)県観光部等主催の研修(人材づくり)</p>	<p>678</p> <p><0></p>